

第4学年 外国語活動学習指導案

令和4年11月15日火曜日
第5校時 13時30分～14時15分
4年1組 9名
指導者 志賀裕美, Roger

1 単元名 オリジナルフルーツポンチを作るために、お互いの欲しいものについて伝え合おう！
(教材名 Let's TRY! 2 Unit7 「What do you want?」)

2 単元について

(1) 児童について

本学級の児童は、外国語活動に意欲的に取り組んでいる。児童同士で自分のことを伝え合うような活動には特に意欲的に取り組むことができる。6月に実施したアンケートの結果、9名中6名が外国語活動が「とても好き」「好き」と回答している。好きな活動としては「友だちと会話をする活動」と答えた児童が6名いた。一方、苦手な活動として「英語を聞く活動」と答えた児童が5名と最も多く、聞くことに対する苦手意識が高い状況がある。昨年度実施した英検 ESG の結果においても、他技能に比べ聞く力が弱い傾向があった。以上のような児童の実態から、絵や写真を提示しながら自分のことについて話したり、慣れ親しんだ語句を使って友だちとやり取りをしたりしたいと思っているが、「聞くこと」への不安から、コミュニケーションや学習に対して意欲が低下している児童がいると考えられる。

(2) 教材について

本教材は、食材の言い方や欲しい物を尋ねたり要求したりする内容を扱っている。児童は、店での買い物場面において“**What do you want? / I want~.**”を使ってやり取りを行い、オリジナルメニューを作って紹介する。自分や相手の好きな(欲しい)食べ物に関する言語活動は、目的をもって聞く必然性を高め、それにより児童は自然と「聞くこと」「話すこと(やり取り)」に慣れ親しむことができると考える。

さらに、答える際に“**~, please.**”というフレーズではなく“**I want~, please.**”という文章表現を使うことで、5年生の学習での文構造への気づきに繋がっていくことも期待できる。

(3) 指導について

“**What do you want? / I want~.**”を使って主体的にコミュニケーションを図る児童の育成を目標にしたときに、「目的意識を持って取り組めるか」ということが重要となる。そこで今回、『オリジナルフルーツポンチ作り』に挑戦する。子どもたちは“**What do you want? / I want~.**”を使ってやり取りをする中で、欲しい食材を集めていく。考案したオリジナルフルーツポンチを同じ学級の仲間である3年生に提案し、1人1つずつ選んでもらい、1番得票数の多かったフルーツポンチを学級で調理実習において作るという計画を立てている。自分たちがやり取りを通して考えたオリジナルフルーツポンチを実際に作るということで、子どもたちは目的意識を持って学習に取り組めるのではないかと考えた。

「聞くこと」の活動では、苦手意識を持っている児童が多くいることから、毎時間 Teacher Talk を取り入れ、身近で簡単な内容の英語を日常的に聞くことで、英語を聞くことに慣れ親しむことを目指してきた。本単元でも引き続き Teacher Talk を取り入れ、具体的な場面・状況を設定し、目的意識をもって「聞くこと」に取り組むことができるような活動を行う。

また、単元を通して、欲しいものを尋ねたり答えたりする表現を繰り返し聞かせたり、口に出す機会を可能な限り多く設定したりすることで、間違いを恐れず楽しく英語を使いながら、少しずつ着実に「聞くこと」に慣れ親しんでいく授業を目指したい。その際、児童が繰り返すことに飽きないように場面や語句を変化させていくように留意する。

さらに、「やり取り」においては、普段から子どもたちに3つのポイント『たのしもう』『まねっこ』『おかえし』を提示している。これらの3点を意識させることで、主体的にコミュニケーションを図る子どもたちを育てることができるのではないかと考える。

以上のような指導を通して、本校の Can-do リストの「やり取り」における学習到達目標「自分の考えや気持ちなどを簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合おうとする」を達成したい。

3 単元の目標

オリジナルフルーツポンチを考案し3年生に提案するために、野菜や果物など身の回りの食材について、相手に伝わるように工夫しながら、欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合う。

4 関連する学習指導要領における領域別目標

聞くこと	イ ゆっくりはっきりと話された際に、身近で簡単な事柄に関する基本的な表現の意味が分かるようにする。
話すこと [やり取り]	ウ サポートを受けて、自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて質問をしたり質問に答えたりするようにする。

5 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	野菜や果物など、身の回りの食材を表す語や、What do you want?やI want ～, please.などの欲しいものを尋ねたり答えたりする表現を聞くことに慣れ親しんでいる。	複数単元にまたがって評価を行うため、次の単元で記録に残す評価を行うこととする。	複数単元にまたがって評価を行うため、次の単元で記録に残す評価を行うこととする。
話すこと [やり取り]	野菜や果物など、身の回りの食材を表す語や、What do you want?やI want ～, please. などを用いて、欲しいものを尋ねたり答えたりすることに慣れ親しんでいる。	オリジナルフルーツポンチの材料を集めるために、野菜や果物など身の回りの食材について、相手の反応を確認しながら、欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合っている。	オリジナルフルーツポンチの材料を集めるために、野菜や果物など身の回りの食材について、相手の反応を確認しながら、主体的に欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。

6 使用する語彙や表現

野菜や果物、さまざまな食材、欲しいものを尋ねたり答えたりする表現

7 指導と評価の計画（単元の指導計画）（全6時間）

・指導に生かす評価 ○記録に残す評価

時	目標と主な活動	評価			
		知	思	主	評価規準<方法>
1	食材の言い方に慣れよう	・ 聞			・ 野菜や果物など、身の回りの食材を表す語を聞いて意味が分かっている。〈行動観察・ふりかえりシート点検〉
2	欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しもう	○ 聞			○ 野菜や果物など、身の回りの食材を表す語や、What do you want?やI want ～, please. などの欲しいものを尋ねたり答えたりする表現を聞いて、意味が分かっている。〈テキストの記述・ふりかえりシート点検〉
3	オリジナルカレーを作るために、ほしい食材を尋ねたり答えたりしよう	・ や			・ 野菜や果物など、身の回りの食材を表す語や、What do you want?やI want ～, please. などを用いて、欲しいものを尋ねたり答えたりすることに慣れ親しんでいる。〈行動観察・ふりかえりシート点検〉
4 本 時	オリジナルフルーツポンチの材料を集めるために、相手の反応を確認しながら欲しい食材を尋ねたり答えたりしよう		○ や	○ や	○ オリジナルフルーツポンチの材料を集めるために、野菜や果物など身の回りの食材について、相手の反応を確認しながら、欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合っている。〈行動観察・ふりかえりシート点検〉 ○ オリジナルフルーツポンチの材料を集めるために、野菜や果物など身の回りの食材について、相手の反応を確認しながら、主体的に欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。〈行動観察・ふりかえりシート点検〉
5	フルーツポンチの紹介の仕方を考え、準備しよう		・ や	・ や	・ オリジナルフルーツポンチの材料を集めるために、野菜や果物など身の回りの食材について、相手に伝わるような工夫を考えながら、欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合っている。〈行動観察・ふりかえりシート点検〉 ・ オリジナルフルーツポンチの材料を集めるために、野菜や果物など身の回りの食材について、相手に伝わるような工夫を考えながら、主体的に欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。〈行動観察・ふりかえりシート点検〉
6	どのフルーツポンチを作りたいか、3年生に選んでもらおう 例 This is my dream fruit salad. (), (), () and () are in it. Do you like it? ※後日、一番人気の高かったフルーツポンチを調理実習で作る		○ や	○ や	○ オリジナルフルーツポンチの材料を集めるために、野菜や果物など身の回りの食材について、相手の反応を確認しながら、欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合っている。〈行動観察・ふりかえりシート点検〉 ○ オリジナルフルーツポンチの材料を集めるために、野菜や果物など身の回りの食材について、相手の反応を確認しながら、主体的に欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。〈行動観察・ふりかえりシート点検〉

8 本時案 (4/6)

(1) 題目 欲しいものについて尋ねたり答えたりしよう

(2) 本時のねらい

オリジナルフルーツポンチの材料について、相手の反応を確認しながらやり取りすることを通して、欲しいものについて尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむようにする。

(3) 展開

時間	学習活動	指導上の留意点 ●はALTの動き	備考・評価
5分	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶をする 曜日、日付、天気について答える <p>【Teacher Talk】</p> <ul style="list-style-type: none"> フルーツについてのHRTとALTの会話を聞く 	<ul style="list-style-type: none"> ●HRTとALTの好きなフルーツについて話をする 	
10分	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">オリジナルフルーツポンチの材料を集めよう</div> <p>【Let's Play】</p> <ul style="list-style-type: none"> 陣取りゲームをする 	<ul style="list-style-type: none"> ●HRTとALTによるデモンストレーションを見せる ・食材の言い方を復習する ・2チームに分かれて食材の名前を言いながら前に進み、出会ったところでじゃんけんをさせる 	食材カード(大)
5分	<p>【Let's Chant】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やり取りの練習をする 	<ul style="list-style-type: none"> ・メトロノームをつかって、欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しませる <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>What do you want? I want bananas, please. Here you are. Thank you.</p> </div>	メトロノーム
20分	<p>【Activity】</p> <p>(3) ・デモンストレーションを見てやりとりのしかたを確認する</p> <p>(8) ・お店・客に分かれて、欲しいものについてやり取りする</p> <p>(8) ・お店と客を交代してやり取りする</p> <p>(1) ・集めた食材をタブレットで写真に撮る</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●HRTとALTのやりとりを見せ、Activityの方法を知らせる ・相手の反応を確認しながらやり取りすることを促す ・お店：お客さんの要求に応じて、食材カードを手渡しさせる ・お客：5つのお店を周りながら、欲しい食材カードを集めさせる ・お皿のシートに食材カードを置き、写真に撮らせる（3年生への紹介時に使用する） 	<p>◎相手の反応を確認しながら欲しいものについて尋ねたり答えたりしている【思考・判断・表現】(行動観察・ふりかえりシート点検)</p> <p>◎相手の反応を確認しながら欲しいものについて主体的に尋ねたり答えたりしようとしている【主体的に学習に取り組む態度】(行動観察・ふりかえりシート点検)</p> <p>・食材カード(各10枚)</p>
5分	<p>【Reflection】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時の学びをふりかえり、項目ごとに自己評価する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふりかえりシートに本時のふりかえりを書かせ、全体で共有する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふりかえりシート
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(予想される児童の振り返り)</p> <p>・『たのしもう』と『おかえし』ができた。 ・友だちの目を見て話せた。 ・笑顔で話せてたのしかった。</p> </div>		
	<ul style="list-style-type: none"> ・HRTとALTのコメントを聞く ・あいさつをする 	<ul style="list-style-type: none"> ●HRTとALTのコメント ・次の時間にすることを確認する 	